

ふるさとへの熱い思いが 奇跡の堤防を産んだ

1 社会資本の概要

五ヶ瀬川は九州山地に源を発し、高千穂峡などの渓谷を形づくりながら、河口近くで合流する祝子川や北川とともに平野を形成し、日向灘に注いでいる一級河川です。

下流部に位置する宮崎県延岡市は、東九州屈指の工業都市でありながら、五ヶ瀬川の水質は全国でもトップクラスを有しています。この清流五ヶ瀬川は、市民の憩いの場として広く親しまれているばかりではなく、毎年秋には市中心部で日本最長の鮎やなが架設され、全国から多くの観光客が訪れています。延岡市にとって大きな魅力の一つであり、流域における社会・経済・文化の基盤となっています。



清流五ヶ瀬川



日本最長の鮎やな

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

延岡市は、平成18年・19年と周辺の町と合併したものの、人口減少の傾向にあり、また、近年は年間商品販売額も減少する等賑わいを失いかけていました。一方、延岡市を流れる五ヶ瀬川は、全国でも高水準の水質を保ち、自然豊かで貴重なオープンスペースとなっています。

『故郷延岡に恩返しをしたい』その思いを河津桜に寄せて、天下一ひむか桜の会は誕生しました。平成21年から3年にわたり、五ヶ瀬川堤防沿いに河津桜300本を植え、また同年より毎年、菜の花の種をまき、桜と菜の花で美しい花の空間をつくってきました。以来、年間250日の維持管理に努めています。また、市民や団体・企業・行政等にも呼びかけ、活動開始から延べ7,000人が参加し草刈りなどの活動をしてきました。

このような地道な活動を通じて、延岡市の新たな観光名所を目指すことはもちろん、障害者や高齢者、多くの子供などが楽しめる空間作りが進んでいます。



第1回河津桜植樹



堤防に咲く河津桜と菜の花



宮崎県 延岡市

天下一ひむか桜の会／延岡市



3 活動の成果や波及効果等

堤防のコノハナロードは、平成24年度まで開催された「天下一ひむか桜菜の花まつり」の会場となり、平成25年度からは、本東寺や城山にも範囲を広げた「延岡花物語～このはなウォーク～」の主会場となっています。観光客は年々増加し平成28年2月には3万5千人が来場しました。

また、継続して活動を応援するコノハナロード市民応援隊が平成28年に発足し、所属団体に関わりなく誰でも入会できる為、多くの協力者が生まれています。

今では継続的な維持管理活動によって美しい空間が保たれ、観光客や市民がいつでも楽しめる憩いの空間となっています。



延岡花物語



コノハナロード市民応援隊

喜びの声



受賞者

天下一ひむか桜の会 会長 松田 庄司

コメント

この度は、「手づくり郷土賞」を頂いた上に、更に、グランプリに選ばれて、大変うれしく、光栄に思っています。この河津桜による名所作りには、大勢の市民の協力がありました。ご協力を頂いた皆様には、心より、感謝を申し上げます。この賞を励みに、会の活動も更に充実すると思ひますし、市民の協力の輪もさらに広がると思ひます。今後とも、市民の皆さんと共に、「花の名所づくり」と「市民の憩いの空間づくり」に全力で、取り組みます。

活動内容

植樹・植栽、維持管理活動 など

活動の経緯

平成21年 会の発足
 平成24年 延岡ロータリークラブ青い鳥賞 受賞
 平成25年 まちづくり功労感謝状、
 都市景観賞 受賞
 平成28年 延岡観光功労者賞 受賞

手づくり郷土賞
についで

グランプリ2016

講評

大賞部門

一般部門

資料集

所在地

宮崎県延岡市野地町地先

活動主体及び連絡先

天下一ひむか桜の会 (090-5459-2674) ※功労者名: 松田 庄司

対象となる社会資本

五ヶ瀬川堤防 ※管理者: 国土交通省延岡河川国道事務所、延岡市

